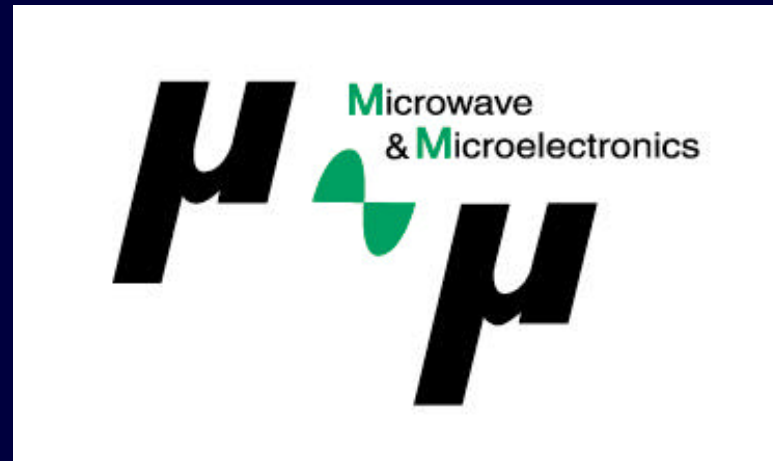


2004年9月中間期決算説明会

新日本無線株式会社



2004年11月25日 東証ホール

2004年9月中間決算(連結)トピックス

- ・ AV機器市場の市況によるバイポーラICの販売伸長鈍化（前年同期比 + 3.7%）
- ・ 国内携帯電話機、中国PHS市場の減速によるGaAs ICの販売減（前年同期比 - 14.3%）
- ・ 欧米通信市場の回復によるマイクロ波応用製品販売伸長（前年同期比 + 89.4%）

2004年9月中間期実績(連結)

< 損益計算書 >

単位 : 百万円]

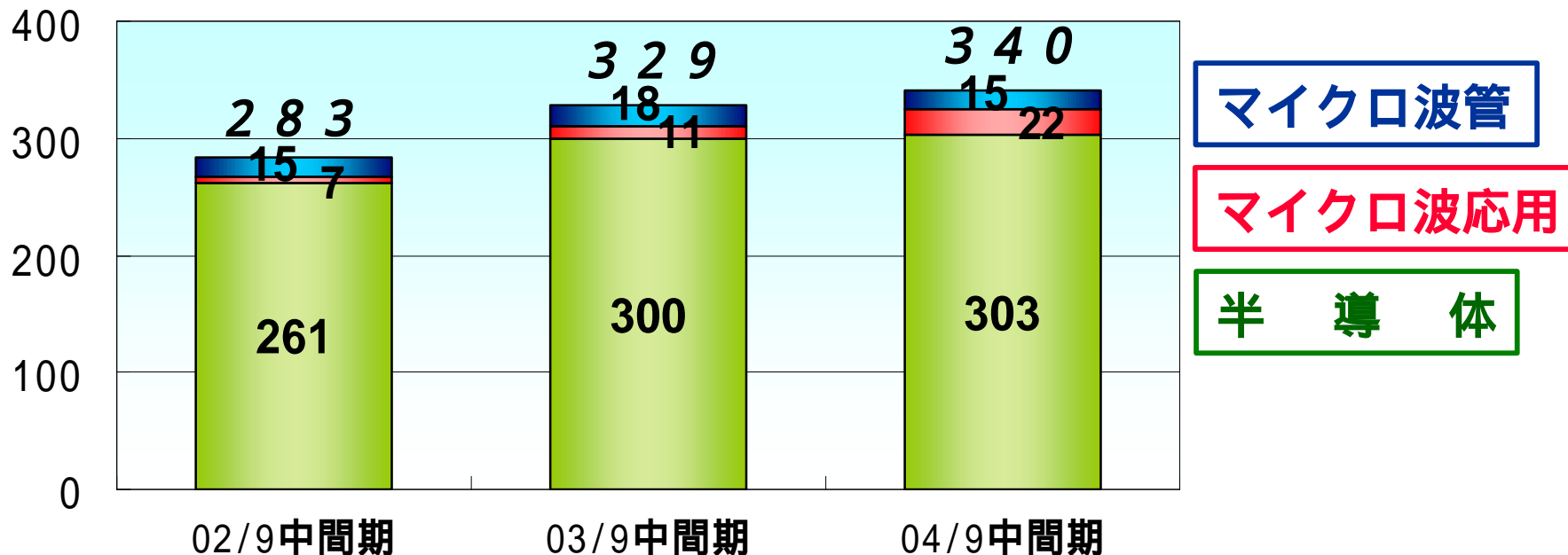
	03/9 中間期	04/9 中間期	前年同期比	
	実績	実績	金額	増減率
売上高	32,951	34,014	1,063	3.2 %
売上原価	24,965	25,625	659	2.6 %
販売費及び一般管理費	5,542	5,667	125	2.2 %
営業利益	2,442	2,720	277	11.4 %
営業外収益	54	276	222	
営業外費用	465	95	369	
経常利益	2,031	2,901	870	42.8 %
特別損益	31	69	38	
税前利益	1,999	2,831	831	41.6 %
法人税・住民税・事業税	750	975	225	
当期純利益	1,249	1,855	606	48.5 %



実績

2004年9月中間期事業部門別売上高(連結)

単位:億円



	02/9中間期	03/9中間期	04/9中間期
マイクロ波管	15	18	15
マイクロ波応用製品	7	11	22
半導体	261	300	303
合計	283	329	340

2004年9月中間期実績(連結)

< 設備投資等 >

単位 : 百万円]

	03/9中間期	04/9中間期	前年同期比	
	実績	実績	金額	増減率
設備投資	2,033	1,693	339	16.7%
減価償却費 (有形・無形)	2,202	2,059	143	6.5%
試験研究開発費	3,091	3,041	49	1.6%

2004年9月中間期実績(連結)

< 貸借対照表 >

[単位：百万円]

	04/3月期	04/9中間期	比較増減
資産合計	60,914	61,854	940
流動資産	37,006	38,432	1,425
現金預金 / 有価証券	3,047	3,693	645
受取手形及び売掛金	17,069	16,859	210
棚卸資産	15,197	15,681	484
その他	1,692	2,198	506
固定資産	23,907	23,422	485
有形固定資産	17,621	17,223	397
無形固定資産	267	257	9
投資等	6,019	5,940	78

2004年9月中間期実績(連結)

< 貸借対照表 >

[単位：百万円]

	04/3月期	04/9中間期	比較増減
負債及び資本合計	60,914	61,854	940
負債合計	39,832	39,355	476
流動負債	28,817	28,916	98
支払手形及び買掛金	8,351	8,547	196
短期借入金	11,413	11,159	253
その他	9,053	9,209	156
固定負債	11,014	10,439	575
長期借入金	1,091	720	371
退職給付引当金	8,363	8,590	226
その他	1,559	1,128	430
資本合計	21,082	22,499	1,417

2005年3月期通期事業計画(連結)

通期連結売上高		671億円	687億円 (2.4% 増)
マイクロ波	マイクロ波管	官需主要顧客の在庫調整による売上減	(前期比) 10.2%
	マイクロ波応用	衛星通信用コンポーネント製品の販売好調継続 地上通信用コンポーネント製品の海外向け拡販	37.3%
半導体	全体	<ul style="list-style-type: none"> ・ GaAs ICの販売低迷 ・ AV機器市況によるパワートライクICの販売伸長鈍化 ・ MOSは下半期に新製品の拡販を見込み、販売増 	1.6%
	デバイス	中国のPHS及び日本国内の携帯電話機向けGaAs ICの販売低迷	19.4%
	バイポーラ	電源IC、オーディオ・ビデオ用ICの伸びはあるものの、主力のパワートラップは前年並み	0.8%
	モス	主力のLCDドライバICの販売減はあるものの、オーディオ用ICが伸長、DSPや水晶用ICも堅調に販売増加	14.9%
計画為替レート		上期：105円/\$ 下期：110円/\$	



2005年3月期通期事業計画(連結)

< 損益計算書 >

単位:百万円]

	2004/3	2005/3		前期比	
	実績	下期見込	通期見込	金額	増減率
売上高	67,062	34,686	68,700	1,638	2.4%
売上原価	51,201	26,425	52,050	849	1.7%
販売費及び一般管理費	11,247	5,833	11,500	253	2.2%
営業利益	4,613	2,430	5,150	537	11.6%
営業外収益	113	79	355	242	
営業外費用	708	110	205	503	
経常利益	4,018	2,399	5,300	1,282	31.9%
特別損益	4	31	100	96	
税前利益	4,013	2,369	5,200	1,187	29.6%
法人税・住民税・事業税	1,434	925	1,900	466	
当期純利益	2,579	1,445	3,300	721	28.0%



計画

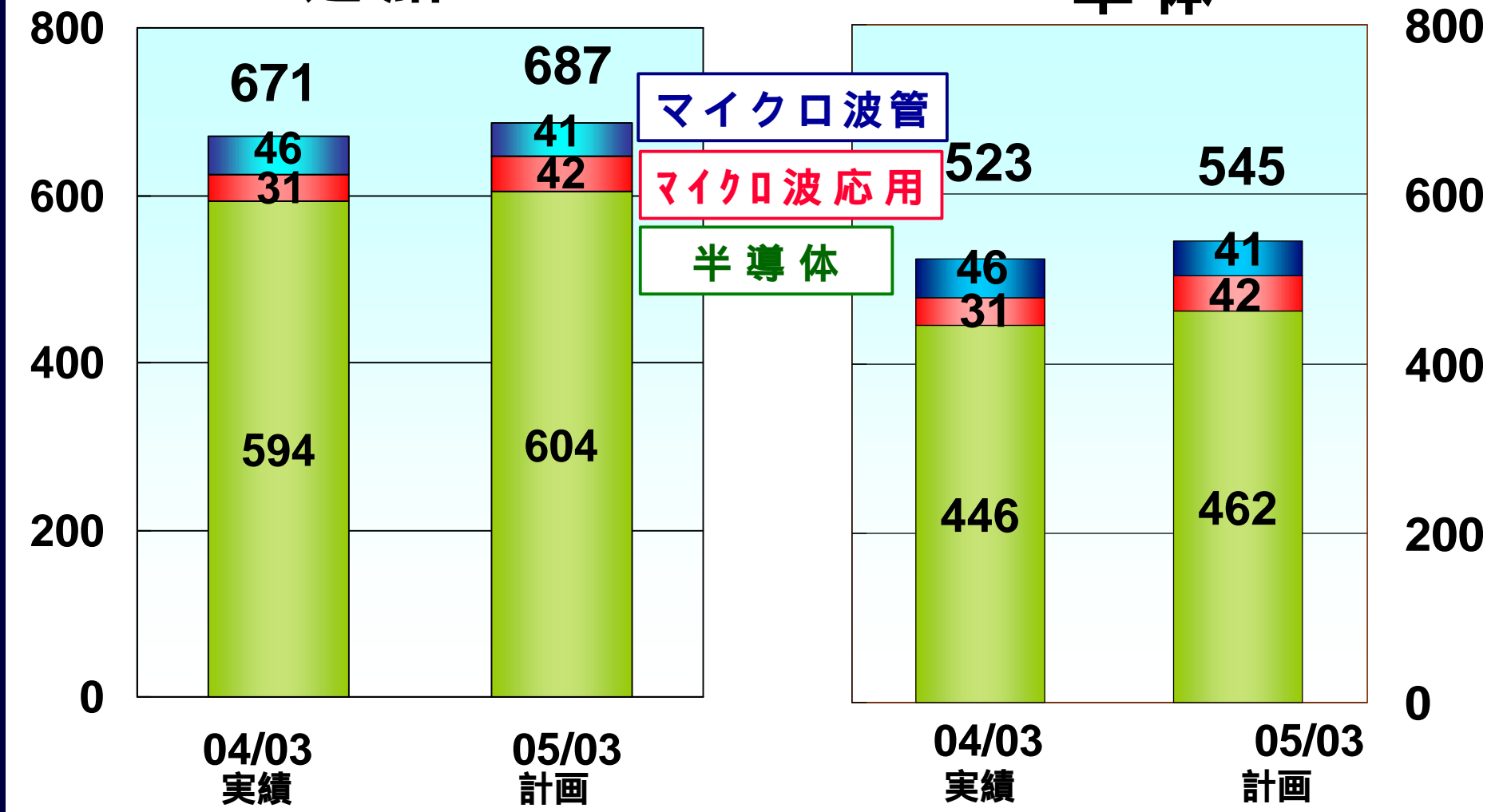
2005年3月期事業部門別売上高(連結)

単位：億円

連結

単位：億円

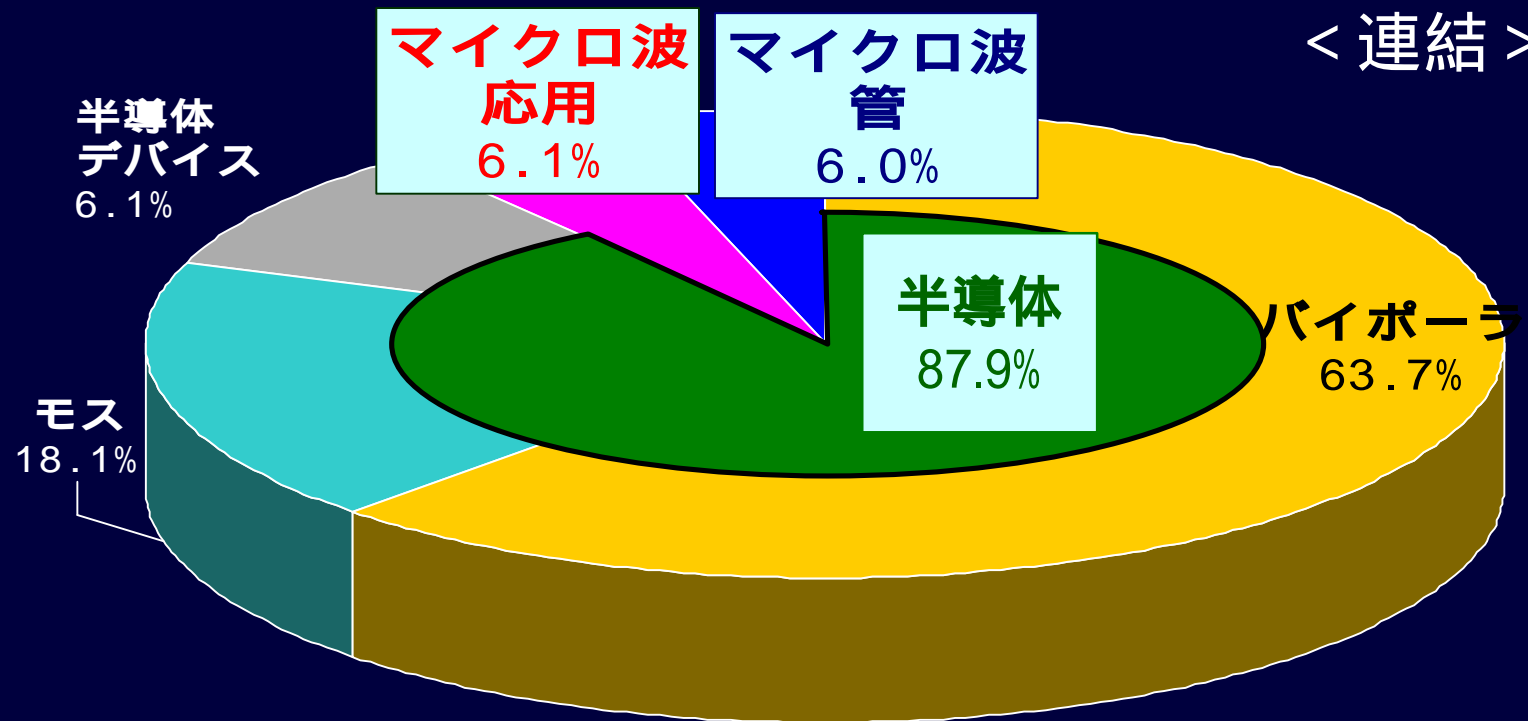
単体



計画

2005年3月期事業部門別売上高(連結)

	連 結		単 体	
マイクロ波管	41億円	6.0%	41億円	7.5%
マイクロ波応用	42億円	6.1%	42億円	7.7%
半 導 体	604億円	87.9%	462億円	84.8%
合 計	687億円	100.0%	545億円	100.0%



2005年3月期通期事業計画(連結)

< 設備投資等 >

単位 : 百万円]

	2004/3月期	2005/3月期		前期比	
	実績	下期見込	通期見込	金額	増減率
設備投資	4,014	2,880	4,573	559	13.9%
減価償却費 (有形・無形)	4,787	2,572	4,631	156	3.3%
試験研究開発費	6,382	3,302	6,343	39	0.6%

製品展開

～キーワード～

デジタル化
ブロードバンド化
モバイル化
ネットワーク化

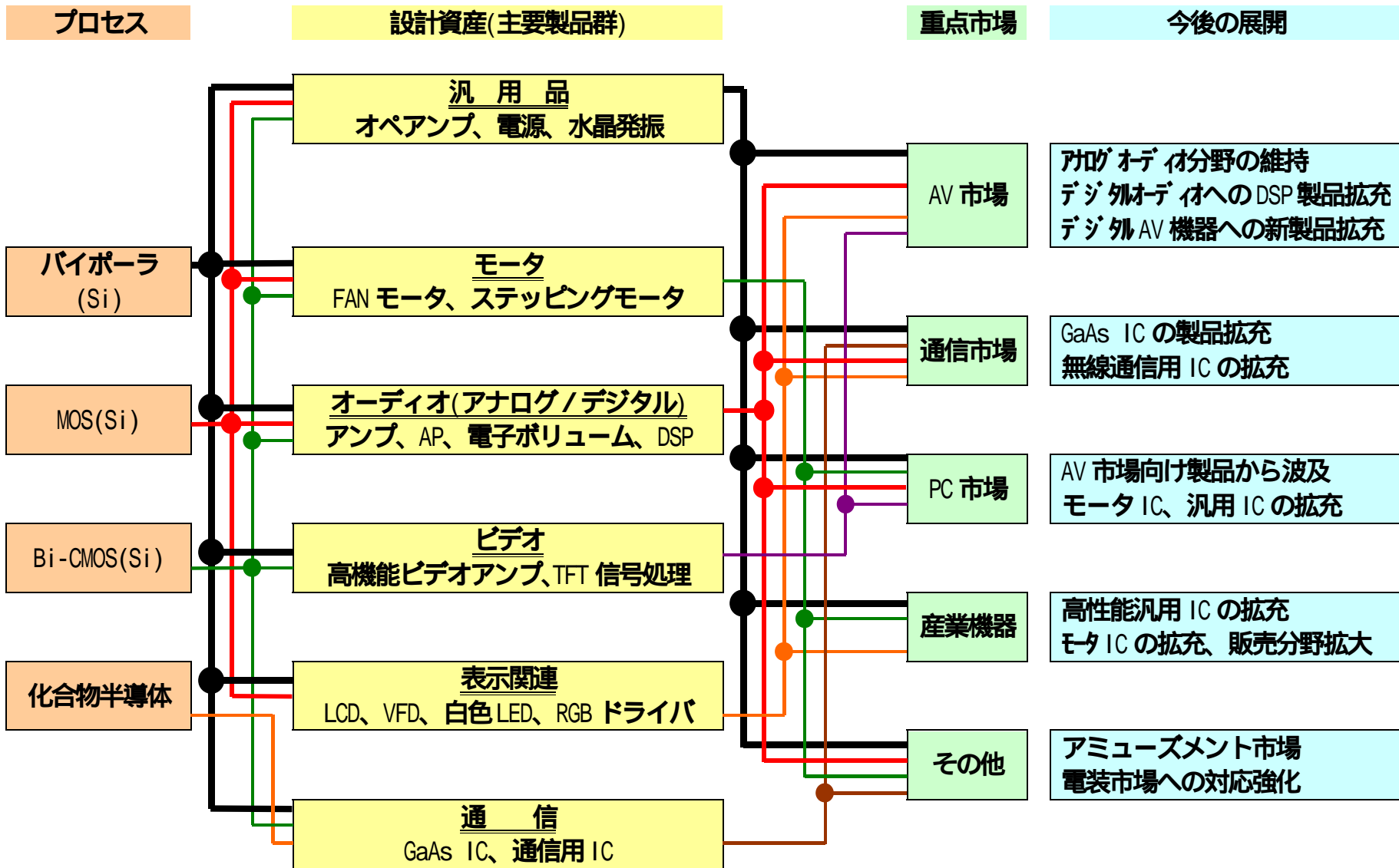
～ターゲット機器～

デジタルAV機器
携帯情報機器
ネットワーク機器
ワイヤレス通信システム

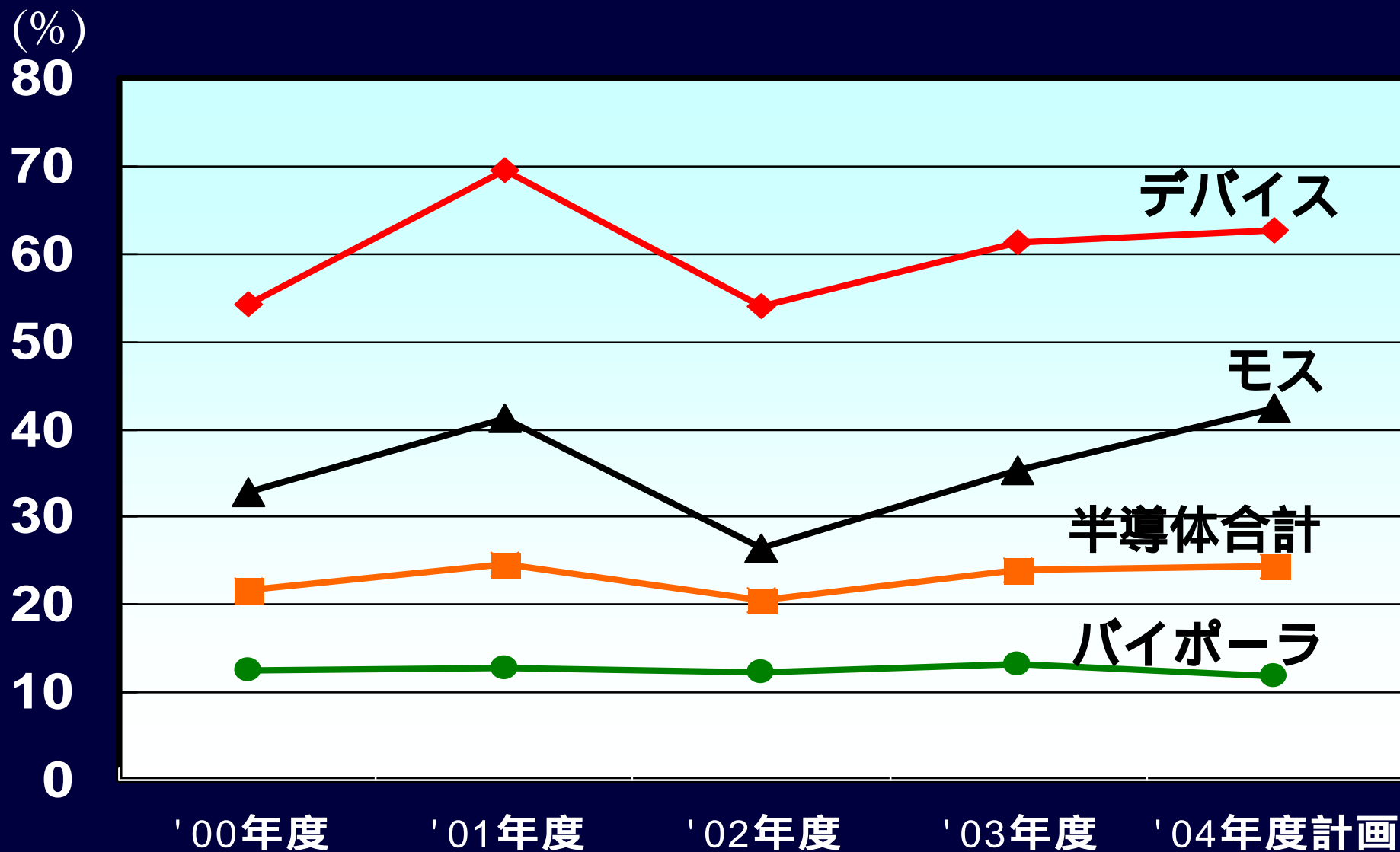
製品展開

半導体製品		マイクロ波製品
バイポーラ & MOS IC	半導体デバイス	マイクロ波コネクタ
オペアンプ 超高速、高精度 低消費電力 (デジタル機器、産業機器)	表示関連 LCDドライバ B&W LCD用(オーディオ等) カラーSTN用(携帯用) VFDドライバ (A/V機器) 白色及びRGB LEDドライバ	ODU (衛星通信用送受信 エント) 高周波対応 (Ku Band) 高出力 / 高効率
電源IC LDOボルトレギュレータ スイッチングレギュレータ 充電制御用(リチウム電池) 低電圧動作、大電流対応 アプリケーション別複合化電源	オーディオビデオ用IC ビデオアンプ (DSC, DVD等) TFT信号処理 (カーナビ、ポータブルDVD等) オーディオチップ(薄型T等) DSP(薄型TV、カーオーディオ) D級アンプ (ポータブル機器、 薄型TV) デジタルマイク(開発)	
モータIC 高電流化 高耐圧化 (ファンモータ用、ステップモータ用)	水晶発振用IC 低電圧動作、低消費電流 高周波対応 (光通信、デジタル機器)	FWA (地上通信用送受信用 エント) 高周波 低消費電力化 ローコスト
		センサーモジュール 高周波対応 (X-Band) 動体検知 静体検知 / 測距
	GaAs IC W-CDMA LNA(多バンド化対応) アンテナSW (開発) パワーアンプ (研究、開発) CDMA2000/ GSM アンテナSW(多バンド化対応)	
	PHS 高集積RFIC(1chipソリューション) その他 無線LAN、GPS	
	光デバイス 超小型光センサー COBP・リフレクタ(携帯電話) リモコン受光(A/V機器等) 光ピックアップ用 PD(CD、DVD)、PDIC(DVD) その他 照度センサー(開発)	

半導体 事業展開



半導体 新製品売上比率（単体）

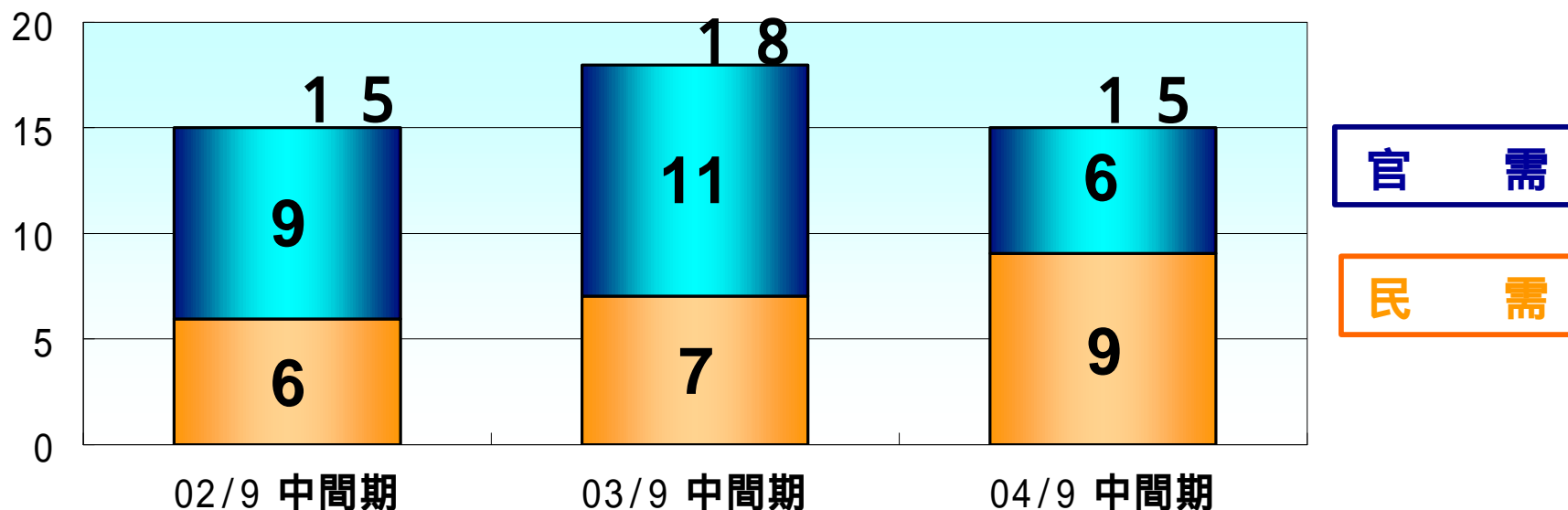


実績

(ご参考)

2004年9月中間期マイクロ波管売上高(連結)

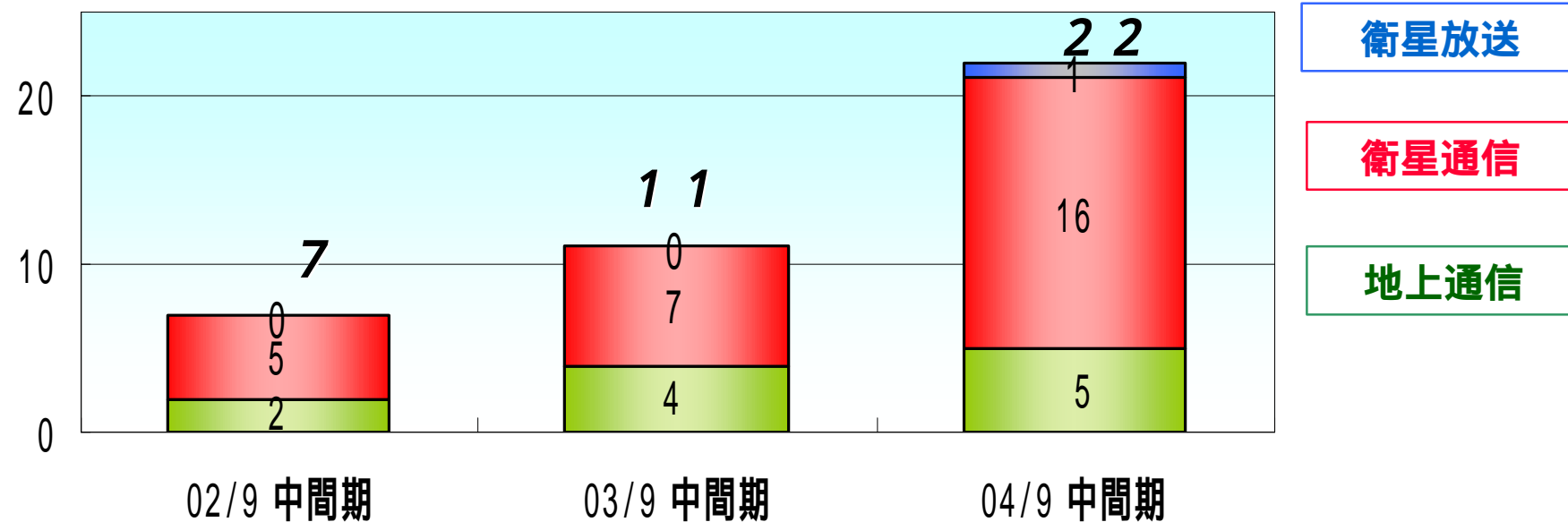
単位 : 億円



	02/9 中間期	03/9 中間期	04/9 中間期
官需	9	11	6
民需	6	7	9
合計	15	18	15

2004年9月中間期マイクロ波応用製品売上高(連結)

単位:億円



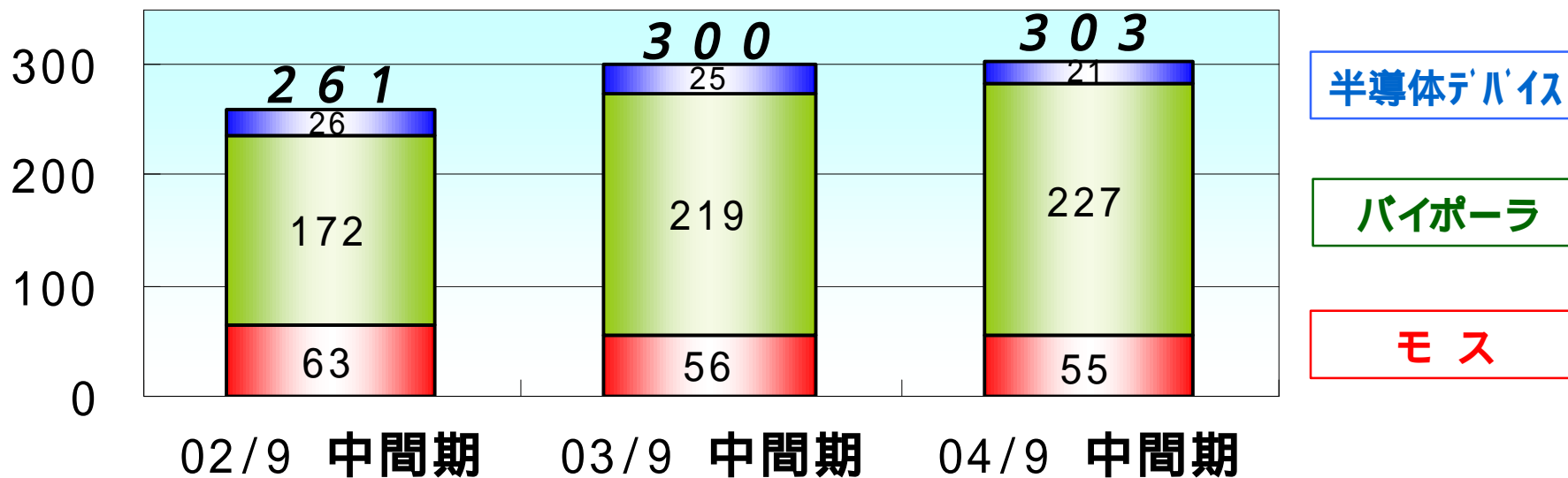
	02/9 中間期	03/9 中間期	04/9 中間期
衛星放送	0	0	1
衛星通信	5	7	16
地上通信	2	4	5
合計	7	11	22

実績

(ご参考)

2004年9月中間期半導体売上高(連結)

単位：億円

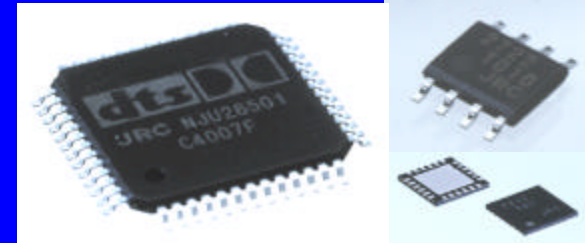


	02/9 中間期	03/9 中間期	04/9 中間期
半導体デバイス	26	25	21
ハイポーラ	172	219	227
モス	63	56	55
合計	261	300	303

2004年9月中間期半導体用途別売上比率(単体)

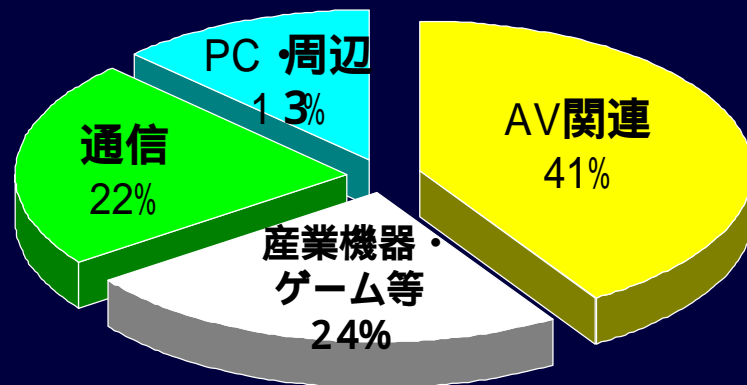
半導体

アナログ系汎用品が主体
オペアンプ、コンパレータ
電源、オーディオ/ビデオ用
通信用

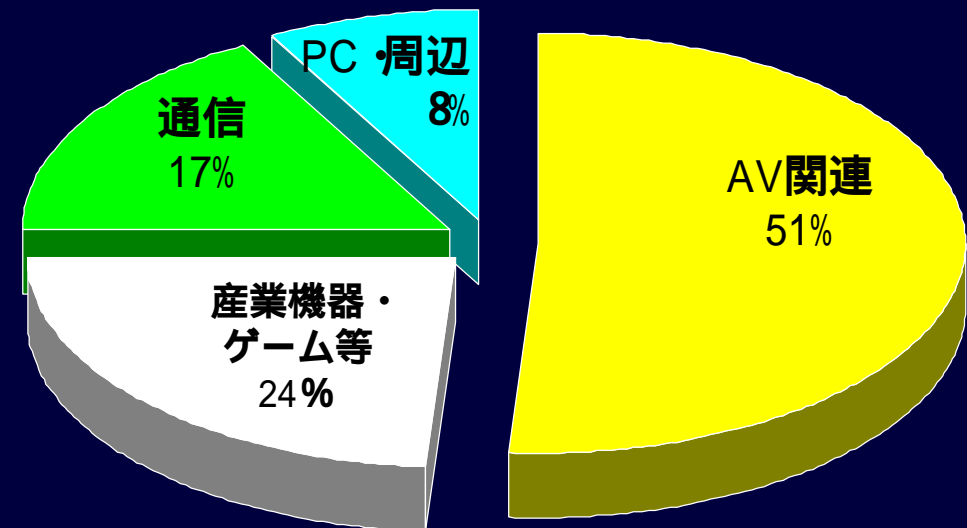


オペアンプ/コンパレータは
生産数量日本一

2003年9月中間



2004年9月中間



新日本無線株式会社

～ 予想数値に関する注意事項～

この資料に記載されている業績予想数値は、現時点で入手可能な情報をもとにした当社の推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。実際の業績は、様々な要因により、これらの予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知の上、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

2004年11月25日



新日本無線株式會社